

学習日誌

11月22日（金）	講 師	川柳クラブ部長 下村 悅夫（12年生）
出席者数	53名	記録者 4年9班 岡 臣一
講座名	文学講座4「川柳について」	
プログラム担当者	川柳クラブ	
時間・場所	13:30 ~15:30。東地区文化センター 第1集会室	



【学習内容】*2班1グループ構成 A~Fの6グループに分けて受講。

1. 川柳について

配布資料：NHK「川柳講座」大木俊秀編集「わたしにも川柳をつくれるかしら」で講義
川柳つくりの9つの心得の説明

- 1) 川柳は人間を詠みます。
- 2) 川柳は5, 7, 5で詠みます。
- 3) 川柳は口語体で作ります。
- 4) 川柳では季語は必須の条件ではありません。
- 5) 川柳はことばの遊びやダジャレではありません。
- 6) 川柳の三要素「うがち」「おかしみ」「軽み」は大切ですがこだわりすぎないように。
- 7) 川柳には雑詠と題詠があり。題には宿題と席題がある、席題とは即席の場で出される題。
- 8) 句は一読明解でありたい。
- 9) 先ずは身近なところから。

2. 句作

上記講義後、席題「つなぐ」「つながる」で各人「席題」「自由」で2句詠む。

3. グループ代表句選出。

グループ全員の作品から「席題」「自由」から1句選出。

4. 披講

グループ代表句を全面に貼りだし、下村講師が評価、感想。

【感想】

改修後初の講座であったが、53名参加で、川柳に興味を持った受講生も多かった。

【館より】配布資料は著作権があるので、譲渡、コピーは禁止。